日本勞働總同盟大會に際して、
「九州聯合會」の態度を聲明す

一、序論

今や十月三、四、五、の三日間を期して總同盟十五年度全國大會が開催されんとしてゐる。然るに我が九州聯合會所屬の五組合は全然代議員權を奪はれ大會の討議に加はる事を拒まれてゐる。 これは昨年十二月中央委員會が聯合會に解散を命じ加盟組合を除名してゐるといふ理由である。 故に我々は左に除名の不合理と不適切を大衆諸君に聲明するものである。

二、除名の原因とその經過

日本の無産者運動は昨年の初頭より急速に政治運動を發展せしめた。 その結果必然に、「無産政黨」の組織が緊急の任務となり農民組合を中心に全國勞農團体は其の組織に必死の努力をなした。 この時我が九州聯合會も相共に黨の組織に全勢力を注いだ。 勿論、この無産政黨は全國的與論たる單一階級的大衆黨でなければならなかつた然るにもか、わらず總同盟幹部はこの大衆黨から教育團体たる、借政治研究會を除外して、この大衆的單一黨の實質を破壞せんとした。 これに對して我々は全國的與論たる單一大衆黨の原則を支持して政研の加盟を主張した。その結果以外にも中央委員會は昨年十二月一日農勞黨結黨の日に聯合會の除名を決議した。かくて除名決議は無産階級の唯一の武器たる大衆的單一政黨を支持したといふ理由によつて行はれたのである。總同盟幹部は實に全無産階級の利益を守る者を除名することによつて組合員大衆を無視して自己の安定を守らんとしたものである。

三、總同盟幹部の勞働階級を裏切れる諸行爲

右の如く全無産階級の利益を裏切る事に依つて自己の安定を計らんとする幹部諸君はその後幾多勞働運動の發展を阻害し無産階級を資本家に賣る行爲を敢てしたものである。左にそれを列擧するであらふ。

(一)農民勞働黨の破壞

昨年十二月一日結黨された「農民勞働黨」の直前にそれ迄進んで居つた全國的共同戰線を破壞して突如脱退して遂に官憲に農勞黨の解散禁止の口實と機會をあたへたこと。 これは我が國始めての無産政黨であり全國的共同戰線黨であつた。 それを破壞することは明らかに全無産階級の解放運動を妨害し資本家階級に勞働者を賣つたものである。

(二)小倉製鋼爭議中の裏切り

本年四月始め九州小倉市に於ける東京製鋼小倉工場に於て全從業員五百八十名の中五百名が九州鐵工組合小倉支部の統制の下にストライキを敢行した。 この時約八十名の裏切職工はストライキに加はることなく依然會社の御用を勤めてゐた。 四月二十一日交渉決裂と同時に從業員五百名は會社退場と同時に能業に入つた。 その翌日四月二日奇怪千万にも總同盟中央委員三木次郎村等光吉悦心等は會社工場長と結託して裏切職工八拾名を工場內食堂に集めて工場長の紹介にて演說をなし、鐵工組合の攻擊爭議團の攻擊をし、爭議切崩しの方法を宣傳したものである。 この時演說を聞いてゐた裏切職工の一團は爭議團を攻擊するので、これ等の連中は恐らく東京の本社の役員で資本家の手先だらふさ噂してゐたものである。 然るに彼等裏切職工は彼等が總同盟の幹部と聞いて彼等の裏切行爲に暗くしたものである。 ○○○○○○○○○○○○○○かくて總同盟幹部は資本家の手先となり爭議團を破壞して慘敗せしめ、その後製鋼組合小倉支部を會社と共同して組織した。 現在製鋼組合員に非ざる者は會社が使用せない。 故に全從業員は涙をのんで會費を納めてゐる。 この事に就ては九州無産團体協議會（民政黨、農民組合、鑛夫組合、九州聯合會）は擧つて反對糾彈の決議をしたものである。 併るにも尚奇怪なことが一つある。 旬より發生した門司市自然組鐵工所爭議が彼等幹部によつて指導せられて遂に慘敗に歸した。 この時總同盟大阪聯合會より應援に來てゐる某は製鋼組合費百圓を盜んで逃走し組合員は警察に屆け出たのである。 斯く彼等幹部は爭議團を破壞し又組合費を盜むが如く全く勞働喰ひ物にしてゐるのである。 これが勞働運動家のなすべきことであるか？ 完全な資本家の手先行爲ではないか？

(三)全國勞働組合會議の破壞

現在日本の勞働組合は全國的總聯合をそのスローガンとして活動してゐる。 この全國總聯合の結成に依つてこそ組合の勢力は發展し勞働者の利益は增されるのである。 この故に大阪組合會議の主唱に[illegible]六月二十日大阪に於て全國組合會議が開催された。 [illegible]の殆ど全部の團体が[illegible]の代表を送つて[illegible]破らんとしてゐる。かくして現在官業組合を誘ひ右翼聯合を策して[illegible]た。

(四)「勞農黨」より三團体の排斥

勞農黨は無産階級單一共同戰線黨としてその發展の如何は實に日本の無産階級解放運動の消長を決定するものである。 この勞農黨の發展は全無産階級の大衆的共同戰線によつて發展するものである。 故に勞農黨は完全な共同戰線黨として組織され第二回中央委員會はそれを決定した。 然るにもか、はらず第三回中央委員會に於て總同盟幹部は三團体排斥を主張し黨から脱退する如き威嚇に依つて遂にこれを決議せしめた。 かくて完全なる共同戰線黨を破壞せんとしてゐる。

(五)大衆的政治運動に對する怠慢

我等は現在日本の勞働者農民の利益の擴大の爲に團結權、罷業權、耕作權、言論集會結社の自由を確立せしめなければならない。 是を行ふために我々は全無産階級、即ち農民勞働者、水平社、小商人、俸給生活者の政治運動を起さなければならない。 尙現時の議會は普通選擧は敷かれてゐるながらも、制限選擧に依つて選出された代議士に依つて構成されてゐるが故に議會解散の請願運動を起さなければならない。 そのスローガンとして團結權罷業權耕作權の確立を要求することが急務である。 これは今全國的輿論となつて活動が開始されてゐるにも不係總同盟幹部は是に無關心で居る。 これは明らかに無産階級の利益を裏切る行爲ではないか。 かくすることに依つて彼等は民衆黨、農民黨と連絡して右翼黨の結成をなさんとしつ、あるのだ。

(六)和歌山合同の脱退事件

先般和歌山に於て勞農黨和歌山支部の發會式が行はれた。 その準備として會場に勞農黨執行委員長杉山元治郎氏等の名も張り出されてゐた。 その時出席した總同盟會長鈴木文治君はこれを見てその張紙を破つてしまひ黨支部の發會式を流會せしめて單なる勞働問題演說會にせしめた。 この勞農黨を無視し無産階級を賣つて自己のみの利益を漁らんする行爲に憤慨した和歌山合同は會旗を燒棄して總同盟より脱退した。 斯くの如く彼等の非行裏切を列擧すれば暇がない。

四　九州聯合會の態度

我々は除名と同時に幹部の專斷に抗議し『總同盟は組合大衆のものである』といふスローガンの下に復歸革新運動を續けた。 その後幾多の幹部の非行の發生と同時に其の眞相を摘發し組合員大衆の覺醒を促して來た。 今や漸くその最後の時期たる大會の日が來たのである。 組合の除名に就ては大會までは控訴權がある可きにもか、はらず我々は控訴權を奪はれると同時に代議員權も奪はれんとしてゐるのである。 故に我々は此處に我等の態度を聲明して諸君の階級的良心に訴へ中央委員會の除名決議の取消しに努力されんことを希望するものである。

五　組合員諸君！ 大會に於ける質問、討議、提案の自由を擁護せよ！

右の如き非行を敢てした幹部は本年度大會に於て一般會員より質問。提案の出る事を恐れて是を封せんとしてゐる。 本年度大會の建議案に「勞農黨支持に關する件」が出されてゐない事。 又地方組合より中央委員會の行動に對して反對するやうな人々は皆代議員の資格を奪はれてゐる事は明かにこの證據ではないか？ 我々組合員はか、る幹部の專斷に飜弄されてはならない。 組合員自身の大會たらしめる爲に質問討議提案の自由を守り無産階級の眞の利益のために組合幹部の非行を糾彈して全國總聯合勞農黨支持、議會解散請願運動を開始する決議をせなければならない。 總同盟を會員自身のものたらしめよ！

大衆的民主的討議に依る大會たらしめよ！

官僚幹部の專政に抗議せよ！

日本勞働總同盟
九州聯合會

九州鐵工組合
九州硝子工組合
大牟田合同勞働組合
福岡合同勞働組合
九州出版勞働組合
熊本印刷勞働組合
下關印刷技工組合
防長合同勞働組合
東九州勞働組合